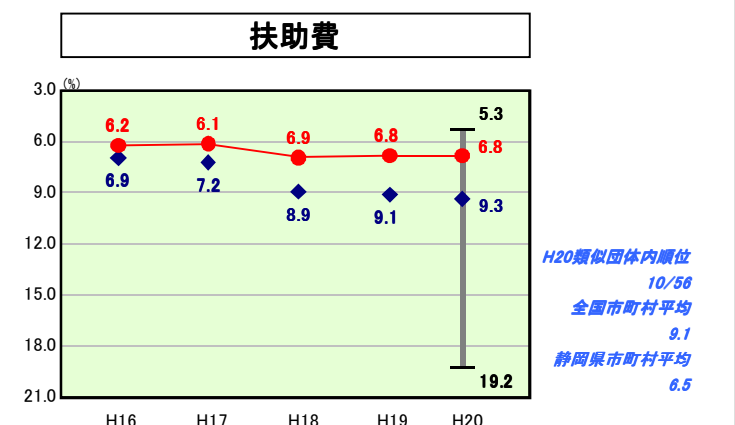
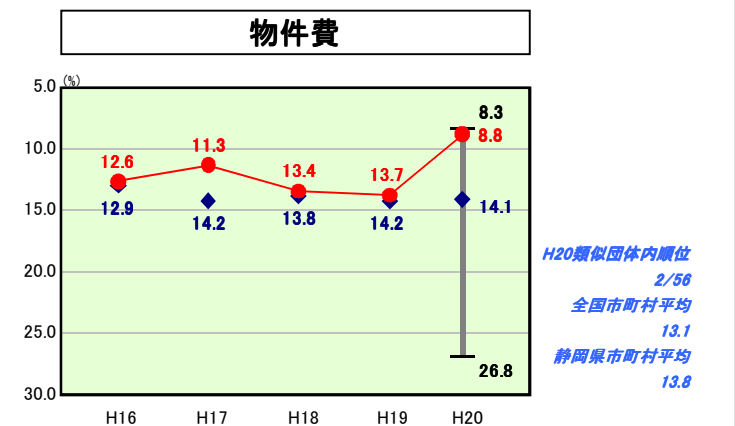
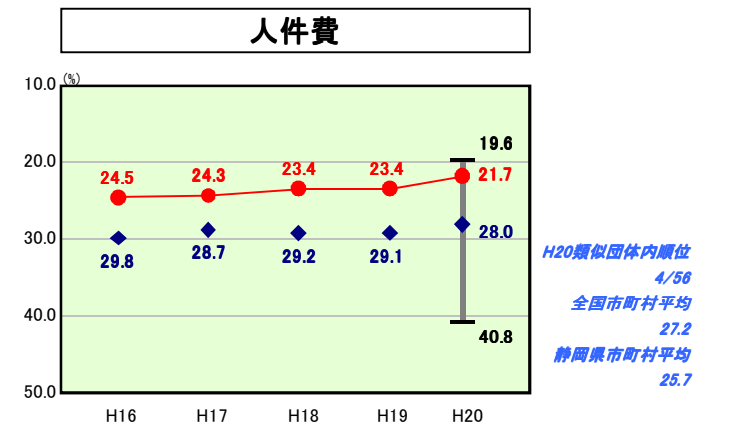
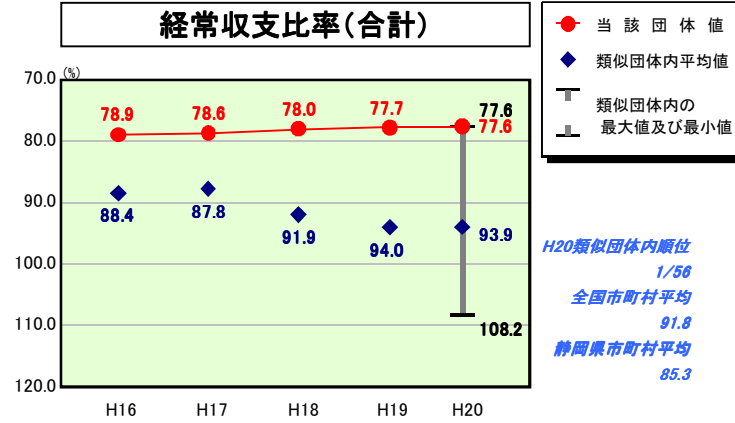
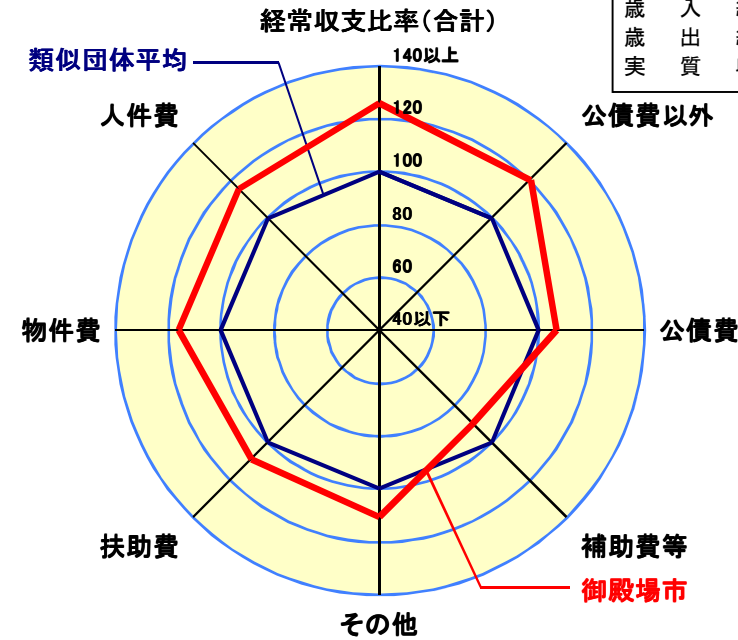


歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

経常収支比率の分析



人口	87,318人(H21.3.31現在)
面積	194.63 km ²
標準財政規模	19,178,680千円
歳入総額	34,047,436千円
歳出総額	32,105,784千円
実質収支	1,637,600千円



- ※1 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- ※2 当該団体の八角形が平均値の八角形より外側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
- ※3 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

人件費

・人件費に係る経常収支比率は類似団体平均と比べて低い水準にあるが、人件費に準ずる費用を加えると平均を上回る。この要因として、人件費に準ずる費用として含まれる一部事務組合への負担金額が平均を上回っていることがあげられ、これは取り扱う事務事業(塵芥処理、し尿処理、消防)が多いことによるものである。市では、定員適正化計画に基づき職員数の削減を実行中であり、また昇給の延伸も行うため、今後については低減していく見込である。

物件費

・物件費に係る経常収支比率は類似団体平均を下回るが、民間による実施が効率的・効果的と考えられる業務については、民間委託を推進する。

扶助費

・扶助費に係る経常収支比率は類似団体と比較して下回っているが、今後、子ども医療費助成の拡充等の福祉施策に伴い上昇すると見込まれる。

公債費

・公債費に係る経常収支比率は類似団体平均を下回るが、昨今の景気後退などによる税収の不足等にも配慮しながら、中長期にわたる財政健全化を図るべく起債計画や財政計画を策定し、事業における地方債の発行の抑制等により、類似団体平均を上回らないよう努める。

補助費等

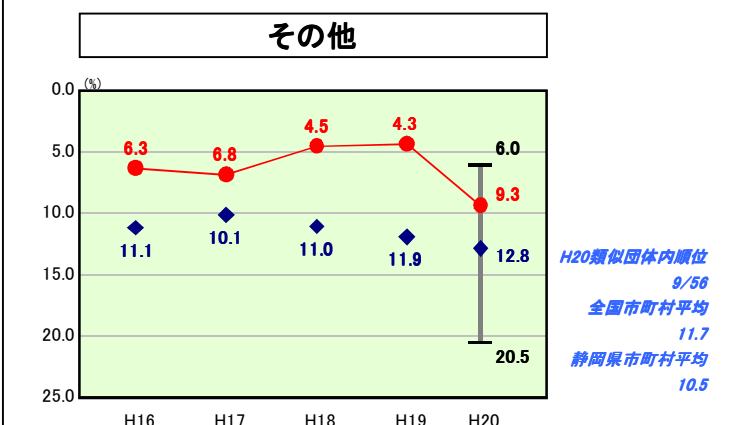
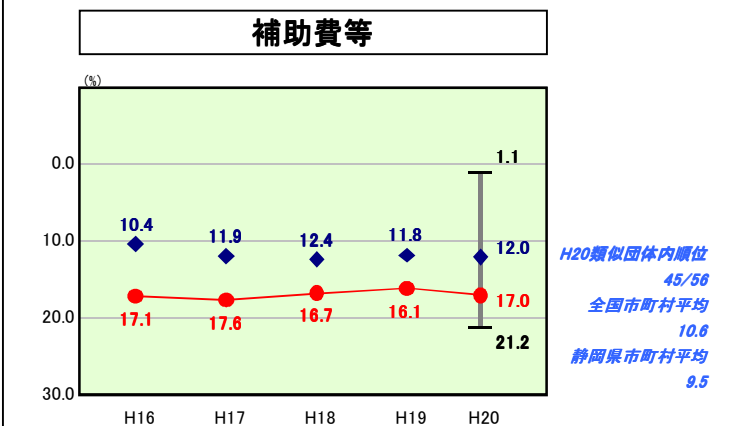
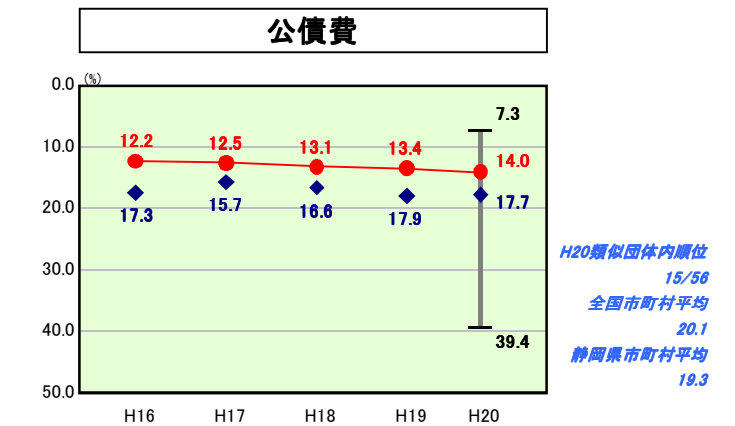
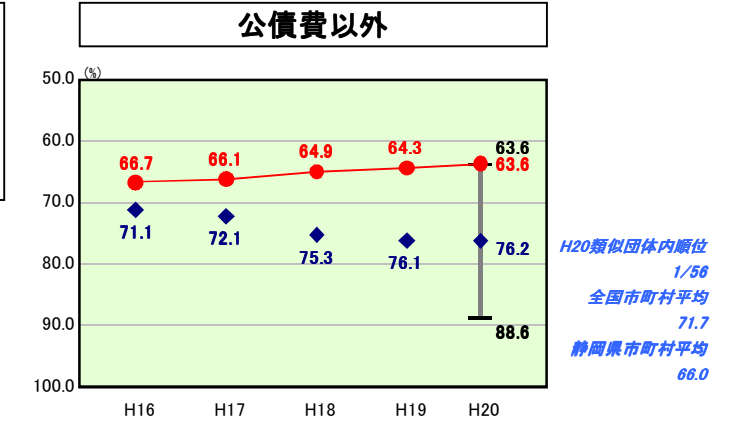
・補助費等に係る経常収支比率は類似団体平均と比較すると5.0ポイント上回っている。これは一部事務組合への塵芥処理費などの負担金の割合が大きいことによる、この高額な塵芥処理費は、当市にとって緊急に解決しなければならない課題となっており、現行の処理方法がその原因であるため、現在新処理施設に向けて準備中である。

その他

・その他に係る経常収支比率は類似団体平均を下回っている。今後、下水道事業の面的整備等により上昇する傾向にあるが、特別会計等への繰出金については独立採算の原則により負担の適正化を図っていくようにする。

普通建設事業費

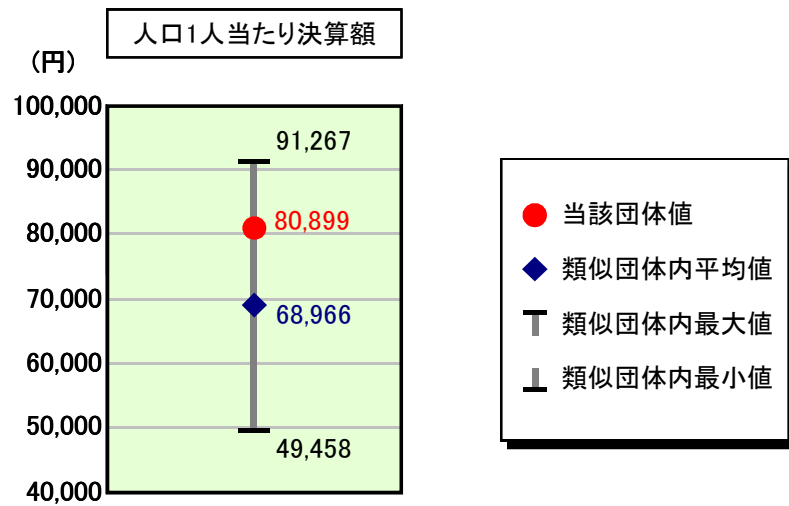
・当市は類似団体平均の2倍を超えているが、財政力指数や経常収支比率といった財政指標を見ても、財政の健全性は維持されている。また、小・中学校校舎耐震整備事業といった早急に施設整備しなければならない事業も控えている。ただし、昨今の景気後退などの影響により、税収の減少が予測されることから、事業の取捨選択を進め、財政の硬直化を招かないように努める。



歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

静岡県 御殿場市

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



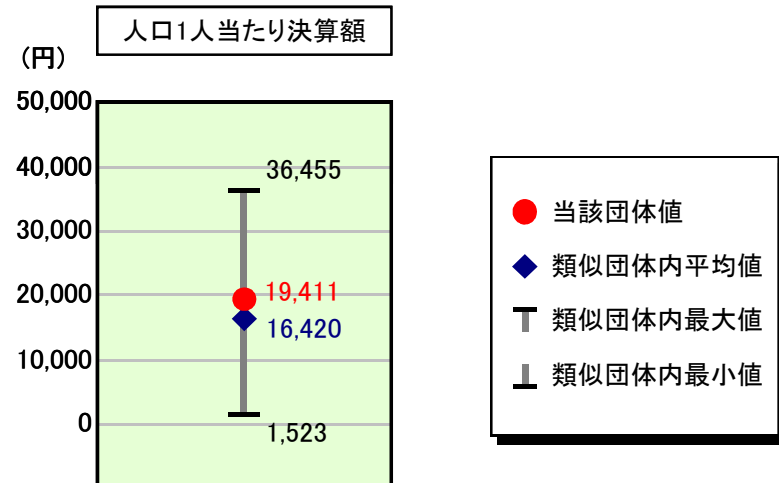
人件費及び人件費に準ずる費用

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
人件費	5,451,818	62,436	63,507	▲ 1.7
賃金(物件費)	789,443	9,041	3,108	190.9
一部事務組合負担金(補助費等)	1,233,973	14,132	5,417	160.9
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	8,426	96	933	▲ 89.7
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	-	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	167,868	1,922	3,110	▲ 38.2
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	209,867	2,403	1,188	102.3
▲退職金	▲ 797,426	▲ 9,132	▲ 8,296	10.1
合計	7,063,969	80,899	68,966	17.3

参考

	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	6.63	6.18	0.45
ラスパイレス指数	104.0	98.7	5.3

公債費及び公債費に準ずる費用の分析

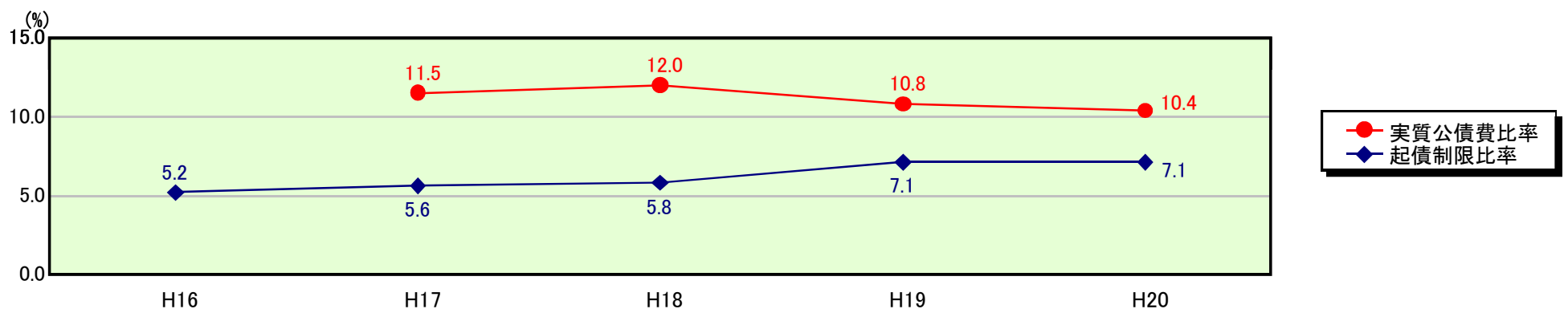


公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
公債費充当一般財源等額 (繰上償還額及び満期一括償還地方債の元金に係る分を除く。)	2,293,727	26,269	26,996	▲ 2.7
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)等	-	-	111	-
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	645,332	7,391	9,627	▲ 23.2
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金に充当する一般財源等額	672,892	7,706	3,352	129.9
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する一般財源等額	-	-	1,368	-
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	428	5	31	▲ 83.9
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 1,917,406	▲ 21,959	▲ 25,065	▲ 12.4
合計	1,694,973	19,411	16,420	18.2

平成21年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体については、「-」としている(以下の項目について同じ。)

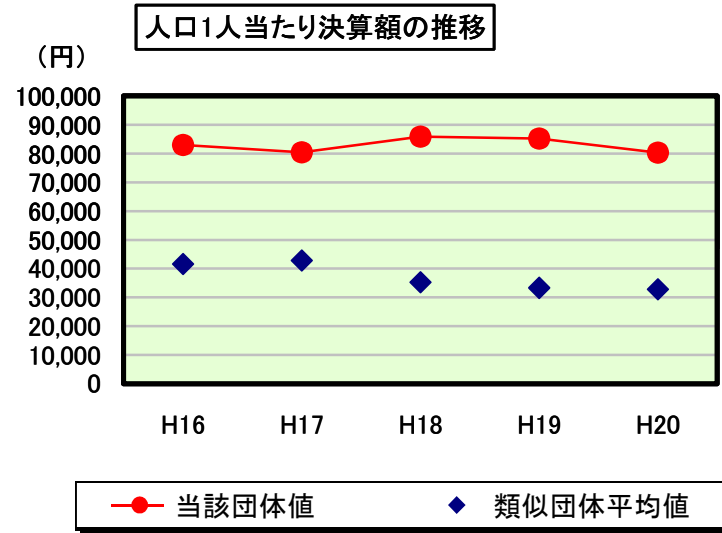
※参考 実質公債費比率及び起債制限比率の推移



歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

静岡県 御殿場市

普通建設事業費の分析



普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H16	7,021,383	83,030	8.0	41,603	▲ 8.1	16.1
うち単独分	4,648,962	54,976	0.1	28,359	▲ 7.9	8.0
H17	6,855,204	80,451	▲ 3.1	42,811	2.9	▲ 6.0
うち単独分	5,032,424	59,059	7.4	29,783	5.0	2.4
H18	7,404,248	85,955	6.8	35,287	▲ 17.6	24.4
うち単独分	5,295,838	61,479	4.1	22,883	▲ 23.2	27.3
H19	7,402,060	85,289	▲ 0.8	33,360	▲ 5.5	4.7
うち単独分	5,123,397	59,033	▲ 4.0	21,314	▲ 6.9	2.9
H20	7,013,257	80,319	▲ 5.8	32,868	▲ 1.5	▲ 4.3
うち単独分	4,951,757	56,709	▲ 3.9	22,184	4.1	▲ 8.0
過去5年間平均	7,139,230	83,009	1.0	37,186	▲ 6.0	7.0
うち単独分	5,010,476	58,251	0.7	24,905	▲ 5.8	6.5